

＜ 人手不足に抗いながら、着実な生産性向上を目指す ＞

意識改革 vs 組織改革

「意識改革」とは、個人の“自主性”を高めること。
「組織改革」とは、組織の“連動性”を高めること。

量産は「意識改革」、多品種小ロットは「組織改革」に注力せよ。

【配信】2023年 8/8(火) 8/23(水) 8/28(月)

配信日時

8/8 (火) 8/23 (水) 8/28 (月)

オンデマンド方式で8時～24時まで何度でも視聴可能。
お申込み後に視聴方法をご案内いたします。

講師

専務執行役員
コンサルタント

講演時間

約 60分

受講料

御一人様 5,000円 (税込)

平井 康之

- 1 5 S、改善提案などの意識改革の仕掛け、多品種小ロットでは、なぜ失敗するのか。
- 2 過剰品質、ヒューマンエラー等、昨今の問題は、意識改革の領域では解決できない。
- 3 組織改革で目指すべきは、フロントローディング（間接部門での作り込み）である。
- 4 作業ロスの内容によって、意識改革、組織改革の何れに重点を置くべきかが決まる。
- 5 組織改革の第一歩は、かつての日本が誇ったフィードバック機能の復興から始まる。

本紙を FAX：03-3262-0277 までご返送下さい。受講者が複数名の場合は人数分ご返送下さい。

視聴希望日	<input type="checkbox"/> 8/8 (火)	<input type="checkbox"/> 8/23 (水)	<input type="checkbox"/> 8/28 (月)	※ご希望の視聴日に✓をご記入下さい	
貴社名				TEL	
所在地					
受講者	所属部署 役職名			E-mail	
窓口担当者 (請求書送付先)	所属部署			E-mail	

※ご提供頂いた個人情報は、当社の個人情報保護方針に基づき安全かつ適切に管理いたします。個人情報は本セミナー運営・事務手続きのために使用いたします。
また、当社からのセミナー、講演会等の開催案内にも使用する場合がございますので、予めご了承下さい。